

平成28年4月17日執行

富津市議会議員一般選挙公報

富津市選挙管理委員会

富津創生！

- ① 産業の高付加価値化
地元大手企業との連携により地域業者の生産性の向上と雇用の安定をはかります
- ② 子どもにツケをまわさない
引き続き「公共施設の再配置構想」を強力に推進し行政の無駄を省きます。「あれもこれも」から「あれかこれか」の時代へ
- ③ 子育てしやすいまちづくり
「次の世代の未来のために」子育てに男性が協力することが出生率アップの最大の特効薬
- ④ 地域ブランド商品の確立
東京市場に至近の優位性を活かした農水産品のブランド化と高付加価値化を進めます
- ⑤ 地域資源の有効活用
富津岬周辺のスポーツ合宿の更なる誘致や市南部を中心とした文化観光政策の推進をはかります

渡辺つとむ政治活動日記 検索

プロフィール

昭和36年4月生れ 54歳
千葉県立木更津高校卒
立教大学経済学部卒(弁論部出身)
富津市バドミントン協会会長
富津市国際交流協会副会長
市議会教育福祉常任委員会委員長



渡辺つとむ

富津に新しい風を！

～今こそ、富津を改革しよう！！～

あなたの声を市政に届ける存在になりたい！



《住民の皆さまの声》

- 1) 生活道路の補修・側溝整備をして欲しい。
- 2) 街路灯がなく夜道が危ない箇所があるので数を増やして欲しい。
- 3) 人口急増エリアの生活道路の未整備による交通事故等の不安解消をして欲しい。
- 4) 保育・介護料が高い。福祉サービスをもっと充実させて欲しい。
- 5) 公園が学区内や近所にない。遊具も老朽化等で撤去されたまま子どもを遊ばせるのに不自由なのでなんとかして欲しい。・・・等々

地域の問題を一番理解しているのは、そこに住む方々です。富津市の明るい豊かな未来創成に向け、地域の方々の声を傾け、市政に提言し、問題解決の糸口を見出していくことを、私のライフワークとして行動してまいります。



いのせ浩

- 1 子供たちが未来に希望を持てる環境づくり
 - ・学童保育の体制強化
 - ・子育て支援の充実
 - ・教育施設的环境整備
- 2 高齢社会に向けて安心して暮らせるまちづくり

- ・地域活動施策の強化
- ・地域連携の育成
- ・生涯学習の充実
- 3 市民によるまちづくり
 - ・若者の永住・移住の促進
 - ・若者の地域貢献の意識の向上
 - ・地域ブランドの創出による活性化
 - ・官民連携による地域力の向上

昭和 45年 8月 富津市金谷に生まれる
平成 元年 3月 県立天羽高等学校卒業
経 平成 3年 3月 日本大学短期大学部卒業
平成 3年 4月 建設省関東地方建設局入社
歴 平成 8年 4月 (有)諸岡興業入社
富津市青少年相談員連絡協議会会長
千葉県相模連盟常任理事
富津市商工会青年部部長



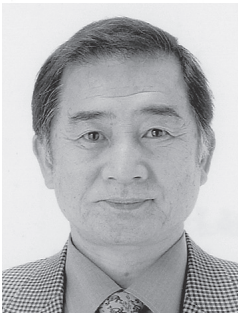
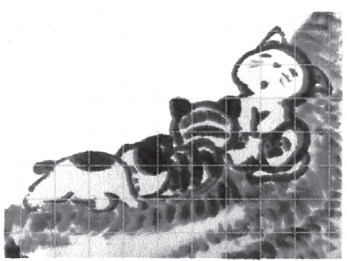
諸岡よしのり

四十五歳(無所属)

えがお あふれる 街づくり
おのれ たがいに 富己利他 (もうこりた)

己(おのれ)を忘れ 他(た)に利(り)すること
政治家は、私欲に走らず 他人の幸せを願って働くのだと信じています。

- さ・産業の振興 (産業と観光の融合)
- く・暮らしの安全 (防災・防犯の強化)
- き・街づくりは人づくり (地産力の促進)
- い・生きがい社会 (生涯現役・健康長寿)
- さ・里山の保全 (癒しの空間として活用)
- む・向こう三軒両隣 (睦合いの復活)



さくま勇

60歳

みんなの声をかたちに!

1. 行政の改革
 2. 産業振興
 3. 生活環境の整備
 4. 教育の振興
 5. 福祉の充実
- 約束します! 行動します!



山田しげお

希望を語り 覚悟を持って臨む

- 『まち創生』
 - ◆ かずさ4市の積極的な連携と可能性の追求
 - ◆ 市民のまちづくり意識の向上、積極的な参画
 - ◆ 議員と議会の活動活性化
 - 『ひと創生』
 - ◆ 富津市を離れた方へのUターン、富津市に興味のある方へのIターン活動
 - ◆ 妊娠、出産、子育てを切れ目なく応援 誇れる“富津ん子”をまわちくるみで育てる
 - ◆ 「長生き」から「元気で長生き」な富津市シニアへ
 - 『しごと創生』
 - ◆ 起業家を応援、起業家を呼び込め
 - ◆ 農水商工チーム富津市で「Made in FUTTSU」ブランドの構築と販路拡充、皆んなで営業!
 - ◆ 農・水産業、スポーツ、観光が融合した富津市資産を産業化
- 行こうぜ!一緒に!
- 全ては富津市のために -



三木ちあき

豊かな海を取り戻そう!
富津市といえば、海です。豊かな海を取り戻すために山や田畑にも元気が出なければ活力は出てきません。

交流人口の増加を!
富津市は、都心から1時間圏の海も山もあるまちです。この立地を活かして交流人口を増やしていくこと、そして富津市の良さを見つけ出し磨いていくことが大事です。

見方が変われば、考え方が変わります。
考え方が変われば、行動が変わります。
行動が変われば、街が変わります。

地域文化の発見・継承!
地域にある宝物を見つけ出し、磨き(工夫)をかけることで私たちの住んでいる地域に育まれてきた文化を継承し、地域を愛し、自ら考え行動できる人間を育てます。

地域コミュニティの育成!
行政の目標は、ハードを整備することではなく、ハードを活用した地域のコミュニティを創造していくことです。



平野あきひこ

地域が日本を変える ふつつ再生

- 私たちの富津市の未来を考えると、はたして10年後はどうなっているのでしょうか? 超少子化が進む日本、私たちの住む富津市とて例外ではありません。
- 富津市を衰退させない 強い富津を構築するための挑戦です。
- 農水産物の富津ブランド化の推奨促進策
「魅力ある町富津」の構築として「ふつつブランド」の確立・推奨を全国に呼びかけることが大切です。
 - 富津市の人口減少対策
「魅力ある町富津」の構築として「子育て支援、交通機関の整備増築」は最優先課題です。
 - 富津公園の観光化と音楽フェスの推進策
「コンサートイベント」の聖地とし、大規模な「ふつつ〇〇コンサート」を毎年開催することが、富津の知名度アップに繋がると考えます。

PROFILE

昭和42年 富津市富津(東地区)に生まれる。
58年 富津中学校卒業
61年 木更津中央高校(現総合高校)卒業
平成10年 横浜にて飲食店開業
21年 もう1つの目標、政治家を目指し、川崎市にて政治活動を始める。
現在、家業の水産加工業「平清水産」勤務。
24年 富津市議会議員初当選。



平野まひろ

ふるさと富津の発展のために「現場主義+スピード」を基本に働きます。

- 5つのテーマの推進
 - 東日本大震災を教訓とした 命を大切にすまちづくり
 - 防災の充実した 安全・安心なまちづくり
 - 豊かな文化と人格形成を 大切にしたい教育のまちづくり
 - 若者が希望の持てる 活力に満ちあふれたまちづくり
 - 健康で笑顔あふれ 生きがいのあるまちづくり
 - 自然がいっぱいで 誰れもが住んで良かったと思えるまちづくり



鈴木みきお

平成28年4月17日執行

富津市議会議員一般選挙公報

富津市選挙管理委員会

市民と力合わせ 実現しました

- ・国保税、一人一万円を引き下げ
- ・放射性廃棄物の搬入を議会で追及、対策を強化。
- ・中学校卒業までの医療費無料化。
- ・就学援助金の増額。
- ・毎議会で市民の声届け、「富津民報」で知らせる。

税のムダをなくし 暮らし・平和守ります

- ・乗り合いタクシーで、市民の足を確保
- ・国保税引き下げ、さらに
- ・高校卒業まで、医療費を無料に
- ・産廃・残土から豊かな自然を守る

危険な『オスプレイ』の木更津基地配備に反対し、平和を守る市政に！

- ・横浜市生まれ・横浜商業高校（Y校）卒
- ・日本鋼管41年勤務・現在、西かずさ9条の会、大塚山処分場の漏えい問題の解決を求める市民の会、富津のまちづくりを考える会議会議員（2期）・竹岡在住・家族：夫

安心して暮らせる富津市へ



松原かずえ

日本共産党

安心・安全、 住むことを誇りに思える

まちづくり

- ◎防災避難タワーの設置を推進します
- ◎犯罪抑止力として防犯カメラの設置の推進に努めます
- ◎教育費予算の増大に努力します
- ◎国際感覚を養う教育の向上を目指します
- ◎高齢者が尊厳と生きがいをもって健康に暮らせるまちづくりに努めます

- ◎JR青堀駅の早期整備に努めます
- ◎高速バスターミナルの営業早期実現を図ります
- ◎防災ラジオの導入を図ります
- ◎富津市の自然、歴史、文化と産業を生かした自然体験、ものづくり体験を通して、豊かな人間形成を育む教育を推進します
- ◎高齢者の足となる乗合タクシー、デマンド交通の早期運行を目指します

プロフィール

昭和20年9月7日 富津市大塚に生まれる
（祖父 平野源造は元青堀町長）
昭和36年 青堀中学校卒業
昭和39年 県立木更津高校卒業
平成4年 富津市議会議員当選（現在6期目）

◎議員歴
富津市議会副議長
建設常任委員長
富津市下水道組合監査役等歴任



ひらの良一

であい・やすらぎ 躍動「富津」

人にやさしい活力あふれる 街づくりを目指します！

- 快適な生活基盤づくり
- 社会福祉・保健医療の充実
- 将来を担う子供たちの健全な育成促進
- ボランティア活動へ

自らの積極的な参加と支援



- 観光、スポーツ、レクリエーション施設のPR促進
- 企業誘致の促進
- 行財政運営の効率化



岩本あきら

(59歳)

やっぱりこの町が大好きだから。

千倉じゅんこから 皆さんへ

この町に生まれ育ち、進学・就職・出産・子育て…ついでに離婚…。そんな私は、ここ10年介護の仕事をしています。

若い頃はいろいろ文句ばかり言っておりましたが、やっぱり私はこの町が大好きなんだと、半世紀生きてきて、つくづく思うのです。

だからこそ今自分に出来ることをしています。特に介護問題や子育てについては、他人事ではない！私がここで暮らし感じたこと、周りの方から教えられたことを、市政に反映、実現していきたい、と強く思うのです。

富津市に生まれた、女性、母、社会人として

略歴 ●昭和39年 富津市竹岡生まれ。竹岡小、天羽中、木更津東高卒業 ●昭和58～平成元年 新日鐵(株)津製鐵所勤務 ●平成19～23年 社会福祉法人勤務。施設長、認知症対応型サービス事業管理者
○2児の母 ○NPO法人Liberator・介護事業所わたち代表
○金谷美術館イベントボランティア



千倉じゅんこ

誰からも愛される街、富津の未来のために！

1 地域密着のまちづくり

□皆さんの「つぶやき」を「かたち」にしているために
「(仮称)ふるさと創生ワークショップ」を開催し、地域の方々と交流し、話し合うことにより、地域ごとの課題点を確認していきます。

2 より住みよい街を目指して

□定住人口を増やすためには
*自然豊かな環境での生活を望む、若者達の受け入れ先として、増加している空家を地域の方々と連携して有効活用していきます。

□雇用確保、インフラ整備
*既に建設が決まっている、浅間山バスターミナルの周辺に集客能力のある施設、企業を誘致する活動をしています。
*公共交通機関がない地域の日常の足として、コミュニティータクシーを導入する活動をしています。

□住みやすい街「日本一」を目指して！

富津市の魅力を最大限に生かすための先進事例を積極的に導入する取り組みをしています。目指すは住みやすさ「日本一」です。

3 富津市の明るい未来を創造するために

□官民協働まちづくりの推進
*財政難の現状から脱却するためには、行政主体のまちづくりだけでは対応が難しいと考えています。行政、市民、企業が一体となり「オール富津」で取り組める仕組みを創造していきます。



高木かずひこ

無所属

—あの破綻さわぎは何だったのか—

平成26年8月、市の記者会見をきっかけに、富津のイメージは地に落ちた。「財政破たんが近い」地価は下がり、店は閉まり、若者は転出していった。しかし今、財政調整基金は10億円を超えた。あの破綻さわぎは何だったのか。—行政の責任は重い。失われた富津市の誇りを取り戻すために、もう一度—

岩崎たけひさ



岩崎たけひさ

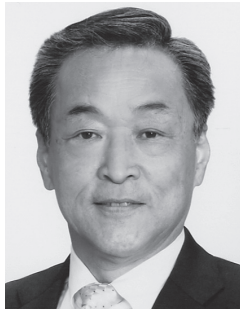
あたらしい幸和せづくり 家族、絆、文明、

私は、富津は富津らしく
精神的な価値観の想像を求め、
共に助け合い、共に生きるまちづくり！！
地域で助け合う、あたらしい幸和せの輪を作りたいと考えています。

—私の政策—

- 子育て支援、安心して子育てできる地域づくり、少子化が進む中、地域の特徴を取り入れた学校教育の推進
- 無医療地区の解消など、安心安全なまちづくり、高齢者や障害者に優しいまちづくり、
- 働く世代の流出を防ぐ雇用の創出、交通網の整備など生活しやすいまちづくりの推進、
- 農林水産業の活性化と地産地消の推進、豊富な自然と地域の文化・歴史を生かした観光の推進

私は、問題解決のため副議長職2年間を除く、3期10年間に20回の一般質問を行いました。



石井しろう

市民がゆとりある まちづくりを！

- 子育て支援の強化・充実
- 財政健全化・税収増
- 有害鳥獣対策の強化・有効活用
- 地元商業・農業の振興
- 地元工業の推進
- 議会改革の推進
- インフラ整備



十川けいぞう

無所属 49歳

みんなで育てる新富津

- 観光、農産、水産物の富津ブランド
- ワンコイン市内周遊バス新設
- 生活道路、漁港、橋、施設の整備拡充
- 近隣都市物流を促進 経済効果を高める
- 企業誘致の促進
- 社会福祉、保健、医療の充実
- 市民のお使い役として努力します



石井ひさみ

平成28年4月17日執行

富津市議会議員一般選挙公報

富津市選挙管理委員会

誠意と実行で豊かな ふるさとづくり

【私の6つの政治目標】

- 安全安心なまちづくり
子どもからお年寄りまで
安心して暮らせるまち
- 福祉施設の充実と少子化に
よる学校統廃合
- 南部地域の開発による若者
の定住促進
- 地域産業の促進
(有害鳥獣対策の強化)
- 道路交通網の整備を促進します
- 行財政運営の安定を推進します



ながい 庄一郎
しゅういち せいのう

▼実現させます！

分かりやすい表現で情報提供 財政の全体像の見える化推進

自宅から市内の目的地まで低料金で行ける
デマンド交通システムの導入

豊富な農林水産業の資源を活かし
多業種連携で特産品と雇用の創出

知る喜び・学ぶ喜びを多くの市民に
既存施設活用で図書館の開設

営農意欲と生産性の向上のために
鳥獣被害対策の強化推進

実績

シルバー人材センターの設立
ふるさと納税制度の始動
空き家対策条例への進展
安全安心メールの配信

◆プロフィール 昭和25年8月16日・富津市生まれ
富津市立大貫小学校・中学校卒業
千葉県立天羽高校・阿佐ヶ谷美術専門学校卒業
平成16年・富津市議選初当選(現在3期目)

パソコンをお持ちの方は、
富津市議会 藤川正美 で検索
HPで日常の活動を伝えています！



ふじかわ 正美
まさみ 公明党公認

市民と共に、市民のための市制を

今こそ情熱と行動力で

- ・行財政改革の推進
- ・教育環境の整備
- ・(仮称)ふつつターミナルアンド
シヨップ計画の推進
- ・文化、スポーツの振興、
青少年の健全育成
- ・子育て支援、
市民が安心して暮らせる街造り



〜プロフィール〜
平成12年富津市議会議員当選(4期連続)
現在
君津中央病院企業団議会議長
君津商業高等学校同窓会会長
千葉県体育協会理事
富津市体育協会会長
富津市バレーボール連盟会長
富津市スポーツ推進委員



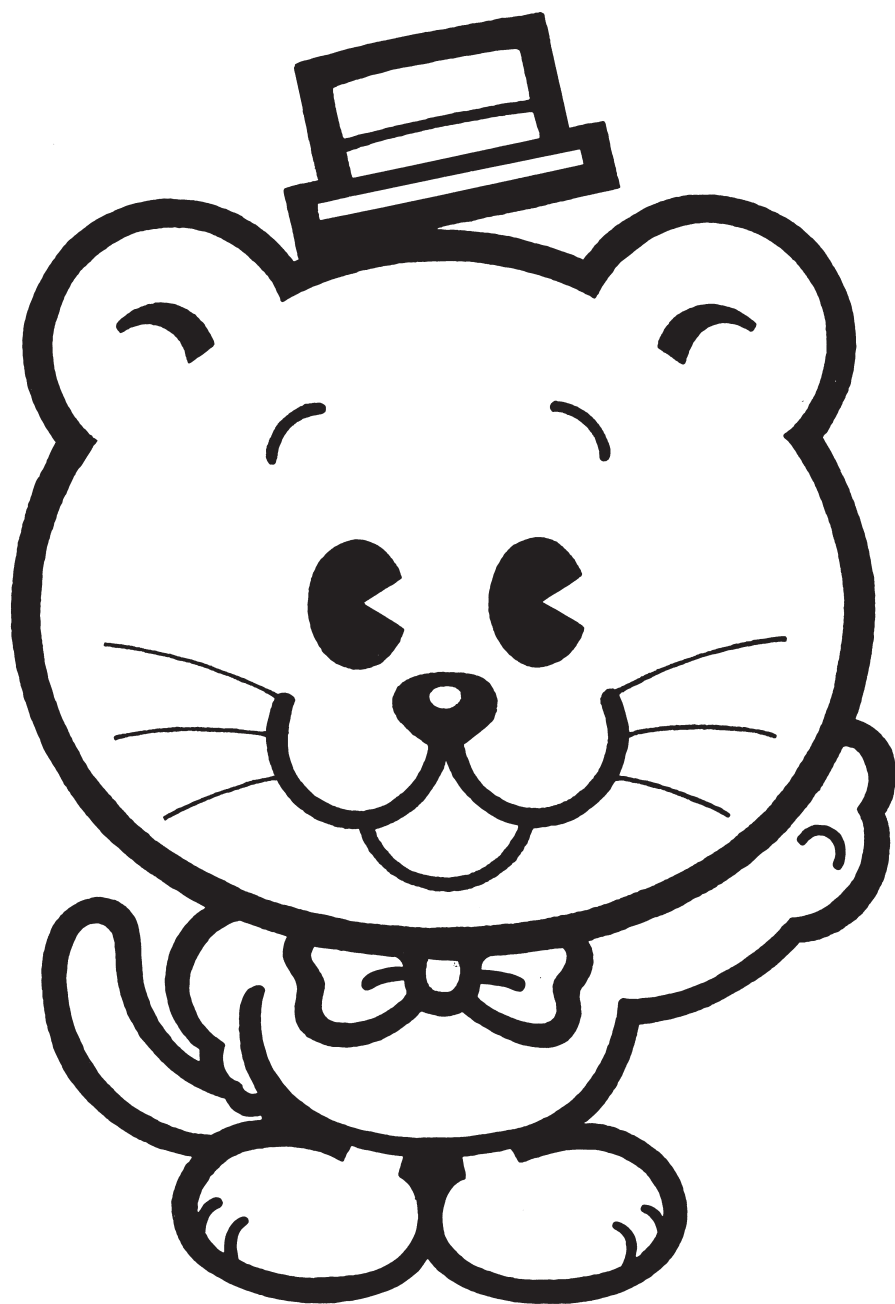
福原 としお



平野 ひでお

住み良い富津市を創る7つの条件

- ① 経営型行政運営の推進で安定した財政基盤構築を。入るを量って出するを制す経営姿勢の徹底。
- ② 東京オリンピック・パラリンピックを契機とした「世界中から人々がやってくるCHIBA」
づくりを目指す千葉県との連携強化で、市民に夢と希望を。
- ③ 眺望の良さ、都心までの近さ、光ファイバーが市内全域で利用できるメリットを生かし、才能
ある人材のU・Iターン促進のため、空き家の有効活用を。
- ④ 教科化される小中学校の道徳教育。真に子ども達の心に響く「考える道徳」、「議論する道
徳」、「実践する道徳」を通じ、いじめの撲滅を。
- ⑤ ご高齢者が住み慣れた地域で暮らし続けられるよう構築中の地域包括ケアシステムの充実を。
- ⑥ 富津市は歴史の宝庫。「東京湾第一海堡」、「釜山」、「内裏塚古墳」、「飯野陣屋」等に一層
のスポットライトを。
- ⑦ 自主防災組織育成強化と、発災対応型避難訓練の充実で、安全で安心な暮らしの実現を。



千葉県明るい選挙シンボルキャラクター
「せんきよ君」

投票率

上げて変えよう みんなの未来

富津市議会議員一般選挙

投票日

4月17日(日)

投票時間 午前7時～午後8時

開票速報

午後10時から

●ホームページ

<http://www.city.futtsu.lg.jp/>